

令和7年度 第11号

学校教育目標:「ひと」とともに生きる生徒の育成



植竹中だより

令和8年3月2日(月)発行

学校 Web ページ



目指す生徒像:自ら考え、行動できる生徒「笑顔でおはよう」「笑顔でさようなら」
〒331-0804 さいたま市北区土呂町352 TEL 048(663)2115

さいたま市立植竹中学校
FAX 048(665)6377

今、私にできること

校長 上続 昌司

「ハチドリのはつとしく」

森が燃えていました
森の生きものたちは、われ先にと逃げて行きました
でもクリキンディという名のハチドリだけは
いったい きたり くちばしで水のしずくを、一滴ずつ運んでは
火の上に落としていきます
動物たちがそれを見て
「そんなことをして、いったい何になるんだ」
といて笑います
クリキンディは、こう答えました
「私は、私にできることをしているだけ」



この物語は、南アメリカの先住民に伝わるお話です。

さて、この物語を読んで、あなたはどんな感想をもちましたか？

私はこの物語を何度も読み返してきました。その度に、自分自身の今の姿を振り返る事ができています。

- 「できるはずなのに、後回しにしている」
- 「できていたけど、途中であきらめてしまっている」
- 「自分の事なのに、誰かのせいになっている」
- 「自分には関係ない事だ、と見ないふりをしている」
- 「自分がやらなくても、誰かがやってくれるだろう」
- 「少しずつではあるが、取り組もうとしている」
- 「しっかりと、今やるべきことをやっている」等

向き合っていない、避けてばかり、逃げてばかりいると、いつか後悔します。自分自身に戻ってきます。自分には分かっています、逃げている事を。気づいています、避けている事を。

人間ですから、いつも最高の形や結果が出せているわけではなく、失敗や上手くいかない事があると思います。むしろ、上手くできない事の方が多いかもしれないし、失敗を繰り返すことが多いかもしれません。もちろん、私自身も今まで何度も、何度も失敗し、上手くいかない時間をたくさん過ごしてきました。

どんなに大きな結果を残してきた人でも、きっと何度も失敗を繰り返してきたことでしょう。それでも、諦めず挑戦を続けてきたからこそ、多くの人に認められるような結果を残せたのだと思います。

素晴らしい結果を残すことが重要ではなく、努力を続けること、何より自分にできることを積み重ねていく事が重要です。クリキンディのように、一生懸命「今、私にできること」を積み重ねていきましょう。その先に、きっと明るい未来が見えてくるはずですよ。

最後になりましたが、地域の皆様、保護者の皆様におかれましては、本年度も本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。次年度も引き続き、本校への教育活動に温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

さいたま市特別支援教育作品展「北区」

1月29日(木)から31日(土)の三日間、令和7年度のさいたま市特別支援教育作品展「北区」が、宮原コミュニティセンターの多目的ホールを会場に行われました。この作品展には、北区の9つの小学校と5つの中学校が集結し、連携して開催しています。本校10組の生徒たちも、日頃の職業家庭や作業等で制作した作品を搬入し、展示や販売を通して学んできた成果を発揮しました。



学校運営協議会・いじめ防止対策委員会

2月5日(木)、本年度最後の学校運営協議会そしていじめ防止対策委員会を開催いたしました。地域の皆様より、今年度の植竹中学校の取組についてご意見をいただき、さらに次年度の指針についても承認していただきました。

いじめ防止対策委員会の中では、植竹中学校の取組として行った内容を、生徒会長がVTRにて発表しました。また、今年度の状況を振り返るとともに、「見守り、予防、相談、キャッチ」など、これからの指導のキーワードとなる言葉を整理しました。



植竹地区子ども音楽祭

2月7日(土)、青少年育成さいたま市民会議植竹地区会の主催で、「植竹地区子ども音楽祭」が盛大に開催されました。

当日は、会場である本校の体育館いっぱいに、地域の方々や観客の皆さんが来校しました。そして総勢5つの出演団体による演奏が披露され、本校からはギター部が出演しました。中でも、最後のプログラム、5団体合同での演奏は大変盛り上がりしました。

学校会場ということもあり、出演された皆様には、準備・リハーサルや片付けなど、大変お世話になりました。お陰様で滞りなく開催することができました。ありがとうございました。



館岩少年自然の教室

2学年は、二泊三日(2/12~14)の日程で、福島県南会津郡にある「館岩少年自然の教室」に、行ってまいりました。なんと、天候はずっと「晴れ」という、奇跡的な三日間を堪能しました。

そして、参加した皆さんが元気にさいたま市に戻ってこられたことが何よりのお土産となりました。

実行委員長さんをはじめとして実行委員の皆さんの結束により、スローガン通りのONE TEAMになれたことと思います。大変実りある三日間でした。



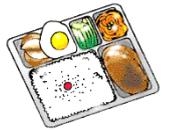
植竹中学校 栄光の記録

《SAITAMA 中学生創造ものづくり教育フェア あなたのためのお弁当コンクール》

優良賞 上田 絢美(3-7)、菊池 明里(2-1)、小南 真子(3-4)、田島 繪(2-3)

《さいたま市中学校冬季大会》

剣道女子団体 I部 第5位 II部 第3位



《埼玉県小・中学校等児童生徒美術展 さいたま市地区展》

特選 吉田 彩乃(2-3)、須賀 明莉(2-9)、

入選 根賀 鈴乃(1-2)、上野 望(1-3)、関 胡桃(1-5)、有馬 功将(1-6)、桑原 蒼央(1-6)、
小田川 芹那(2-1)、上岡 彩和(2-7)、箕浦 楓太(2-9)、市川 陽菜乃(3-4)

佳作 中谷 向日葵(1-3)、伊部 ひかり(1-4)、齋藤 愛菜(1-5)、古市 倫子(1-7)、
柳川 里恵花(2-3)、大野 琴音(2-4)、西村 結愛(2-7)、脇田 えみ(2-8)、
土田 あみ(3-1)、小林 佳琳(3-2)、國府田 春乃(3-3)、阿部 樹(3-5)、中村 ひと葉(3-6)、
田中 琳彩(3-7)、島村 啓司(3-8)、小林 さわ(3-9)

《全国中学生創造ものづくり教育フェア 生徒作品コンクール》

家庭分野I部門 優秀賞 後藤 汐音 (3-8)

家庭分野II部門 優秀賞 菅野 すみれ(2-3)

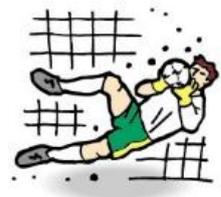


《さいたま市北区児童生徒美術展》

入選 大岸 凜(1-1)、篠 沙優(1-1)、池 株航(1-2)、加治 未希菜(1-4)、福島 健輔(1-5)、
角田 すみれ(1-6)、有泉 茉莉花(1-6)、秋葉 陽葵(1-8)、寛野 結葵(1-9)、
井上 加菜(2-1)、佐藤 千紘(2-1)、縄田 晃佑(2-2)、井村 奈翼(2-6)、佐々木 健真(2-6)、
松本 陽菜(2-8)、須賀 明莉(2-9)、山岸 柚斗(2-9)、田中 南実(2-9)、
内山 莉子(3-1)、眞鍋 萌生奈(3-2)、小林 俐紗乃(3-3)、齊藤 葉月(3-4)、白倉 凜々花(3-5)、
黒坂 結衣(3-6)、上田 絢美(3-7)、河口 樹乃(3-8)、川村 夏穂(3-9)

《さいたま市浦和カップ中学校ソフトテニス大会》

女子団体戦 第2位



《埼玉県書きぞめ中央展覧会》

特選賞 守屋 音羽(3-8)

優良賞 高津 彩柚花(1-5)、夏山 紗蘭(1-6)、中川 智仁(1-7)

松村 梨花(3-2)、久次 一佳(3-8)、練子 美玖(3-8)

《さいたま市こども短歌賞》

入選 井上 加菜(2-1)、佐藤 百華(2-9)

《埼玉県ユース(U-13)サッカー選手権大会市予選会》

第3位

1年生 ~ 校外学習(3/6)

気を付けて行ってください!



青少年のインターネット利用に係る保護者向け普及啓発リーフレットの配付について

さいたま市教育委員会より、表題の件について通知がありました。
右のQRコードにて、リーフレット掲載ページにアクセスできます。
ぜひ、ご覧いただき、ご家族で内容を共有してください。



リーフレット掲載ページ QRコード

